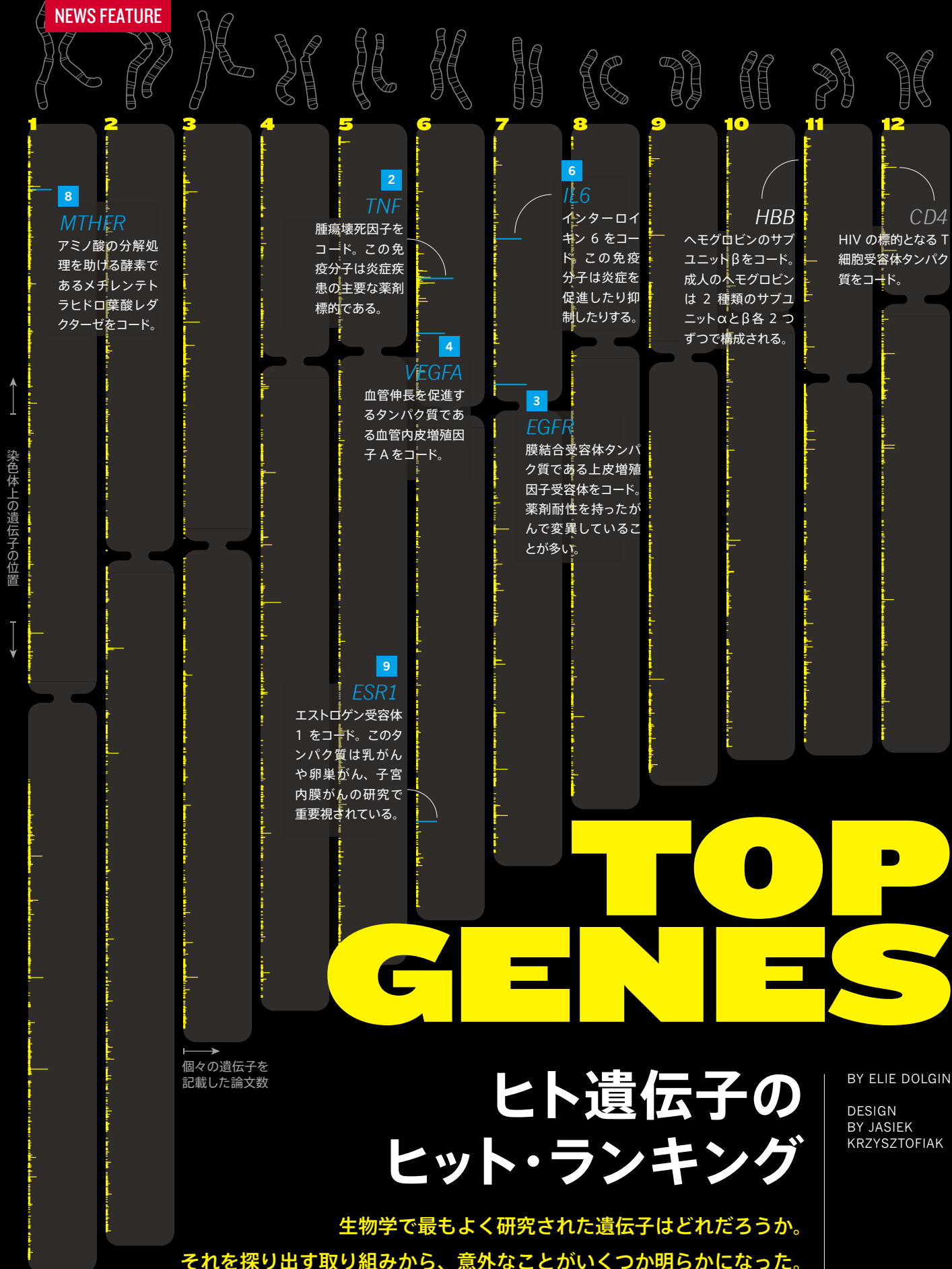
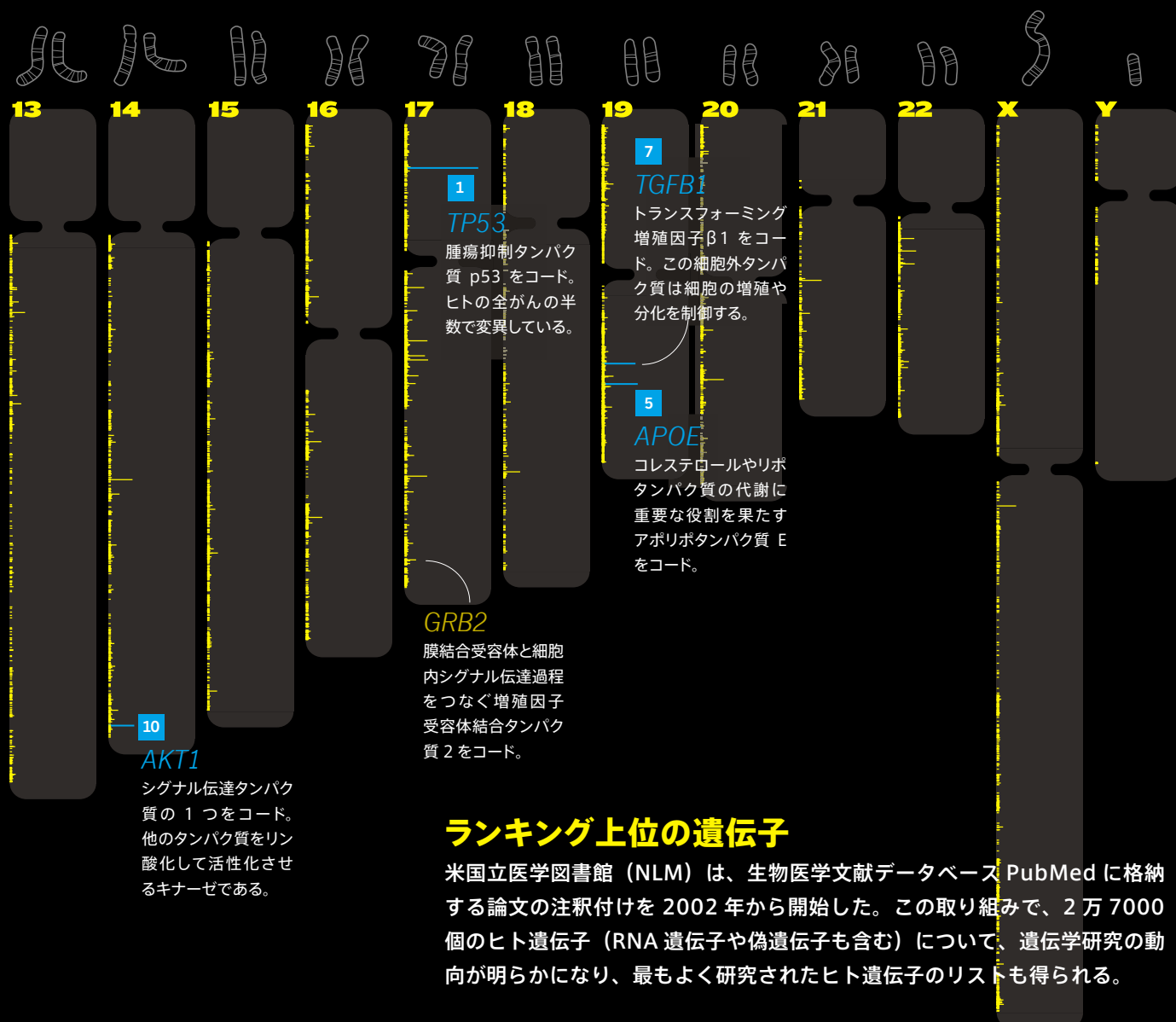




SOURCE: PETER KERPEDEJIEV/NCBI-NLM

BY ELIE DOLGIN

DESIGN
BY JASIEK
KRZYSZTOFIK



ランキング上位の遺伝子

米国立医学図書館（NLM）は、生物医学文献データベース PubMed に格納する論文の注釈付けを 2002 年から開始した。この取り組みで、2 万 7000 個のヒト遺伝子（RNA 遺伝子や偽遺伝子も含む）について、遺伝学研究の動向が明らかになり、最もよく研究されたヒト遺伝子のリストも得られる。

トップテン

史上最もよく研究された遺伝子トップテン。これらが記載された論文の数は計 4 万本を超える。

1 TP53	8,479 記載論文の数
2 TNF	5,314
3 EGFR	4,583
4 VEGFA	4,059
5 APOE	3,977
6 IL6	3,930
7 TGFβ1	3,715
8 MTHFR	3,256
9 ESR1	2,864
10 AKT1	2,791

はやりの遺伝子の経年変動

研究文献を席巻する遺伝子は時を経るにつれて変わっていく。そうした動向は、鎌状赤血球症などの遺伝疾患の発生機序解明（HBB の推移を参照。以下も同じ）や、新しい感染症に関する懸念（CD4）、細胞シグナル伝達についての画期的な研究成果（GRB2）などを反映している。

